



発行
秦野市
農業協同組合
(神奈川県)
〒257-0015
秦野市平沢477
電話 0463(81)7711(代)
発行責任者 小島 敏雄
印刷所 (株)JA情報サービス

今月の特集
4~5面

食育月間 子ども「農」身近に
6月は「食育月間」。市内の農家は、地域の園児や児童に食の大切さを学んでもらおうと、食に関わる体験の提供やサポートに取り組む。

JAねっと注文の利用を

「JAねっと注文」は、肥料や農薬、生活用品をJAグリーンはだの引き渡して、肥料は同店引き渡す。農業はサービスです。農業は肥料や農薬、生活用品をJAグリーンはだの引き渡して、肥料は同店引き渡す。

利用でき、左のQRコードから無料で会員登録できます。お問い合わせは経済課まで。お問合わせは81-7717

組合員の負託に応える運営を

新執行体制がスタート

今年役員改選の年で、通常総代会で新役員が選任された。理事のうち20人が新任、5人が再任。監事は5人全員が



7議案を審議した通常総代会

第61回通常総代会 24年度事業計画決める

第61回通常総代会

JAはだのは5月30日、クアーズテック秦野カルチャーホール大ホールで第61回通常総代会を開いた。各地区から総代が出席し、上程した議案全てを可決した。

宮永均組合長が「今後、対し、表彰状や感謝状をも組合員の負託に応える運営に努めていく。協同組合運動の展開のため、一層の結束をお願いしたい」と呼びかけた。その後、これまでJAの事業活動に尽力した組合員に

7議案を審議した。2023年度事業報告や24年度事業計画、役員選任など全7議案が成立した。総代会は、今後のJA運営に関する最高意思決定の場。21年に総会から総代会に移行して、4回目を迎えた。今年初めに総代の改選があった。各地区の生産組合や女性部から選出された、組合員を代表する新総代60人が就任した。

総代の定数	600人
総代会に出席した総代数	567人
内訳	本人 351人
	代理人 4人
	書面 212人

理事



農園巡るハイキング

ルートたどり 収穫を満喫

上地区実行委 今年は7カ所

上地区農園ハイキング実行委員会は8日、ハイキングしながら農園を回って

好きな農作物を収穫できる「上地区農園ハイキング」を開いた。県内外から17組333人が参加し、多くの人でにぎわいを見た。

今年7カ所の農園で、極早生桃やアスパラガス、カラーニンジンなど15品目を用意した。参加者は、スタート地点で1枚1000円のチケットを購入。ハイキングのルートをとどり、希望する品目の農園でチケットを使い、収穫を満喫した。

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

市長に新茶贈呈



部員から足柄茶を受け取る高橋市長(左から2人目)

日頃の支援に感謝

菓子など加工品 開発を検討 市の協力要望

果樹部会茶葉部は4日、秦野市役所で高橋昌和市長に新茶を贈呈した。山口勇部長ら3人が、日頃の生産支援に対する感謝を伝えた他、茶の生産状況や今後の活動について意見を交わした。

山口部長が、部員の生の開発を新たに検討して産した茶を原料に使った足柄茶「花盛り」の新茶10パック(1パック100g入り)と、若手部員が作った緑茶や和紅茶を高橋市長に手渡した。その後、今年一番茶の生産状況や作柄を報告し、市の継続的な支援に感謝を伝えた。

山口部長らは、茶を粉末状に加工したものを原料に、菓子などの加工品を開発を検討したいと話した。

高橋市長は「茶は秦野を代表する特産品の一つなので、これからも生産に励んでほしい。市も引き続き積極的に茶の生産を支援していく」と激励した。

山口部長は「秦野は丹沢の山あいの地形で、茶の栽培に適した自然環境に恵まれている。市民に秦野のおいしいお茶を飲んでほしい」と話した。

キウイ高品質化へ講習会や各園巡回

管理状況確認し情報共有

果樹部会キウイフルーツ部は、部員が一丸となって良質なキウイフルーツの生産に励んでいる。



新梢管理について意見を交わす部員ら

栽培管理の時期ごとに講習会を開き、各自で作業した後は園を巡回して互に確認し合う。熱心に意見を交わし、共選共取のキウイフルーツの品質向上に力を注ぐ。

同部は、部員21人がキウイフルーツを生産する。共選共取の体制を整え、集荷後は冷蔵保存して輸出品との競合を避けたタイミングで出荷するなど、戦略的に販売する。10日には

は、戸川の園で夏管理講習会を開いた。部員15人が出席し、摘果や新梢(しんしょう)管理など、梅雨前後の作業内容を学んだ。県農業技術センター職員が、今年全国的にカメムシの被害が深刻化していることから、早めの防除が重要となることを呼びかけた。7月には部員らが各園を巡回し、管理状況の確認と情報共有を進める。

三川正己部長は「カメムシの防除など必要な作業内容が分かったので、管理を徹底していく。これからも力を合わせて高品質なキウイフルーツを生産したい」と力を込める。

ブルーベリー目合わせ 熟度や食味を確認 園マップ更新しPR強化

ブルーベリー研究会は 目合わせ検討会を開いた

山口部長は「秦野は丹沢の山あいの地形で、茶の栽培に適した自然環境に恵まれている。市民に秦野のおいしいお茶を飲んでほしい」と話した。

ブルーベリー研究会は、今年産の品質を確かめるため、今年産のブルーベリー園マップを更新するの

で、市内外の消費者へのPRを強化していきたく



ブルーベリーの食味を確かめる会員

体の平均値を出して報告した。会員は昨年の調査結果と比べながら、熟度や食味について意見を交わした。

JAグリーンは農家を応援します

除草剤キャンペーン

JAグリーンはだのは7月6日(土)~15日(月)、除草剤などの割引キャンペーンを実施します。期間中は特別価格で販売しますので、お得なこの機会にぜひご利用ください。

お問い合わせはJAグリーンはだのみで。☎81-7719

7月6日(土)~15日(月)

特別価格で販売する除草剤

営農技術 ヒント・ポイント

かながわ鳥獣被害対策支援センター 0463-22-9521 (島田・加藤)

農業技術センター 普及指導部 0463-58-0333

- 果樹花き課 果樹(田邊)・花き(青木)
- 作物加工課 作物加工(城戸)
- 野菜課 (草野)

花き

パンジーの疫病

パンジー・ビオラの育苗は、台風や秋雨の時期をまたぐため、さまざまな病害を受けやすくなります。その中でも近年、特に発生が多いのが「疫病」です。

▼病徴および病原菌の性質と伝搬

疫病に感染すると植物体の地際部は水浸状になり、短時間で植物全体が軟腐し枯死します。病原菌は「フイトフトラ属」と呼ばれる糸状菌の一種で、パンジー・ビオラをはじめ多くの花卉(かき)類で感染が報告されています。

菌は、水中を遊泳できる遊走子を放出するため、降雨や灌水(かんすい)などにより、隣接したポットに次々と伝搬していきます。また、植物組織中に厚膜胞子と呼ばれる耐久体を作り、植物の残渣(ざんさ)中などに残ります。

▼防除

環境を整備する

菌は前述のように主に水で伝搬するため、露地栽培は降雨などでポットが冠水しないよう、逆さ水をはり、逆さ水でポットの水を洗い流すように灌水してください。

▼消毒

菌は多湿条件を好むため、ポット内および植物体の地際部が過湿にならないよう、高水圧による頭上からの灌水は避け、低水圧でポットの縁から水を回し込むように灌水してください。

▼見つけたら早期撤去

この病害は発生から枯死までのスピードが速く、対応が遅れると他のポットや畝全体に被害が拡大しやすくなります。発生したポットを見つけたら、圃場内に放置せず、直ちに隔離し、栽培に影響のない場所に廃棄してください。(青木)

クッキング
フェスタ

太巻きずし 蒸しまんじゅう
ふるむじの味伝える



太巻きずしを作る参加者ら

女性部は4日、本所で「JAはだの・家の光クッキングフェスタ」を開いた。秦野で古くから作られてきた伝統料理を多くの人に知ってもらおうと「ふるむじの味伝承」をテーマに設定。参加者103人が、太巻きずしと蒸しまんじゅうの作り方を学んだ。

伝統の食文化も紹介

フェスタは、地場産農産物を使った料理を作り、食や農への関心を高めてもらうことを目的に開催している。今年も、同部が発行する書籍「伝えたい秦野ふるむじの味」に掲載するレシピを活用。女性部の料理サポーターが講師となり、秦野の伝統料理の作り方を伝えた。参加者は5、6人の班に分かれて調理を体験。用意、折り方を教えたり、玉入れの手助けをしたりして子どもたちと一緒にあかね会のメンバーは、牛乳や卵で作った「たふと」の作り方を教える部員

親子で楽しく遊ぼう

ままめートクラブで
趣味グループが企画考案

女性部目的別趣味グループ企画。市内在住の未就学児とその親13組28人に「あかね会」は5月23日、本所で子育て支援事業「ままめートクラブ」に協力した。JAと連携し、親子で遊べるさまざまなレクリエーションをや、玉入れなどの遊びを



かぶとの作り方を教える部員

支部だより

支部旅行
上支部は12日、支部旅行で山梨県を訪れた。参加した部員15人が、山梨のグルメやサクランボ狩りを満喫した。部員は、桔梗信玄餅工場テーマパークで「信玄餅」の製造工程を見学。山梨県立まきば公園内のレストランで、名物のピフシチューを食べた。清泉寮では有機ジャージー牛乳で作ったソフトクリームを堪能した。その後、サクランボ農園を訪れ、園主から収穫の仕方などについて学んだ。旬の味覚を味わった。

「乳がん・子宮がん」検診を
早期発見へ受診呼びかけ



南支所に配車された送迎バス

女性部は、女性特有のがんの早期発見に役立つ「乳がん・子宮がん検診」を健康増進活動の一つとして位置付けている。JAが受診料の一部を助成する他、受診先のJA健康管理センターあつぎまで送迎バスを各支所に配車。受診しやすい体制を整備し、多くの部員に利用を呼びかけている。今年7月、17の両日に実施。部員計34人がマンモグラフィや子宮けい部などの検査を受けた。部員からは「仲間と一緒に受診でき、検査スタッフも女性だったので、安心して検査することができた」と話した。

ピオカのパパロアをおやつに提供した。親子や参加者同士のコミュニケーションが深まるよう、部員が連携してサポートした。参加者は「楽しい遊びとおいしいおやつで、とても充実した時間を過ごすことができた。他の子どもたちも仲良くなるきっかけになるので、今後も参加したい」と話した。



まきば公園で記念撮影(上支部)

5月28日には南支部が静岡県で、6月17日には大根支部が山梨県で、それぞれ支部旅行を催し、部員同士の親睦を深めた。こうじ造り
西支部の部員18人は12、14の3日間、本所の農産加工室で米こうじを造った。米30kgにこうじ菌を混ぜ、発酵させた。部員は、蒸した米にこうじ菌を入れ、全体に行き渡るように協力してよき渡りように混ぜた。発酵機にかき混ぜた。発酵機に



協力して米とこうじ菌を混ぜた

入れて3日かけて仕上げた。完成した米こうじは約1.5kgずつ持ち帰った。各自、家庭で甘酒や塩こうじなどを作った。同支部は、過去にも米こうじ造りを行っていた。部員からの「またやりたい」という要望が多かったため、支部活動として復活させた。

健康講話

南支部の部員23人は13日、南支所で骨盤底筋などに関する健康講話を聞き、自身の健康に対する意識を高めた。JA神奈川厚生連保健福祉センターの保健師が、骨盤底筋の位置や役割について説明。骨盤底筋が緩んでくると、尿失禁しやすくなるため、日常生活の中で気を付けるべき点などを伝えた。その後、部員は骨盤底筋を鍛える体操を実践。梅雨の時期に入り、外出の機会が減ることから、

隙間時間にもできるストレッチにも挑戦した。

峠生活班

班長 加藤 菊恵

私たちが峠生活班は4人で、全員が農産物加工グループ「峠屋1976」のメンバーです。週に1回ほど、加工作業をする際には、女性部活動やイベントの情報なども共有し、毎回楽しく和気あいあいと活動しています。イベント参加時には、峠生活班で作ったおそろいの女性部Tシャツを着て団結力を強めていきます。



子育て世代で、みんな仕事で忙しい毎日を送っていますが、これからも、生き生きと過ごしている女性部の先輩方のような班を目指していきたいと思っています。

7月の女性部行事予定表

1日(月)	9:00~大豆プロジェクト種まき(雨天9日)
//	13:30~大根支部「健康講話」
4日(木)	9:30~第1回スポーツ運営委員会
//	13:30~本部役員会
5日(金)	8:30~北支部「支部旅行」
10日(水)	8:30~西支部「支部旅行」
//	13:30~健康福祉フォーラム2024
11日(木)	13:00~令和6年度JA関東甲信越地区女性組織リーダー研修会
19日(金)	10:00~2024年度いきいきレディース交流会
24日(水)	10:00~フレミズ講座
//	13:30~東支部「モールで作るデイジーのリース作り」
30日(火)	13:30~第39回健康福祉大会



タオルを使ってストレッチ

告知板

8月に農機 展示予約会

◎日時 8月2日(金)
3日(土) 午前9時〜午
後3時
◎会場 JA全農かな
がわ(平塚市田村)

農業機械・資材メーカ
ーが出店し、農業機械の
展示や相談コーナーが設
けられます。最新の農業
機械や、肥料・農薬・園
芸資材も多数展示されま
す。

両日、中古農機販売会
が入札方式で開かれま
す。入札は2日(金)午

前9時から始まり、3日
(土)正午に締め切りま
す。案内ちらしの入札日
時の記載に誤りがありま
した。ご迷惑をおかけし
たことをお詫びいたしま
す。

国際協同組合 デー記念し行事

毎年7月の第1土曜日
は「国際協同組合デー」
です。協同組合の躍進を
願い、7月5日(金)に
本所信用課と各支所・支
店の窓口を利用した方
に、秦野産の「やえさく
◎7、8月は休まず営業します。
※準備の都合上、イベントが変
更になることがありますの
で、ご了承ください。

7月30日に 健康福祉大会

JAはだのは毎年7、
8月を健康福祉充実月間
と定めています。健康と
福祉に関する意識の高揚
のため、健康福祉大会を
開催します。お気軽にご
参加ください。

◎日時 7月30日(火)
午後1時30分から(受け
付けは午後1時から)

◎場所 本所3階 虹
の間

◎内容 ①健康福祉活
動発表②女性部活動発表
③講演「介護保険制度改
正のポイント(仮)」講

師文化連代表理事長・
東公敏氏)

◎その他 当日は午後
0時30分から、本所3階
百合の間に健康チェック
会場を設けます。血圧や
体脂肪率が測定でき、日
頃の生活習慣での改善点
などもアドバイスしま
す。

空調服の購入 助成金を交付

JAはだのは、空調服
やオプショントパーツの購
入費用に対して、助成金
を交付しています。農作
業中の熱中症対策に、ぜ
ひ活用ください。

お問合わせは生活福
祉課まで。☎72-766
1

◎対象者 組合員とそ
の家族

◎対象品目 JAはだ
ので購入した空調服・パ
ツテリー・ファンケーブ
ルセット

申請受け付け 経済 課、各支所・支店

◎提出書類 申請書、
領収書など

◎申請期限 7月31日
(水)まで。助成金予算
額を超えた場合は、期限
前でも受け付けを終了し
ます。

「秦野あれこれ」を本にした府川さん



麦農産物検査 7月17日に

◎日時 7月17日(水)
午前10時から

◎搬入場所 JAグリ
ムエシホウ、農林61号)

お問合わせは営農販
売課まで。☎81-771
8

近現代史を筆録

2000年から5年間、JAの
和にかけての秦野各地の様子や、
有線放送のコーナー「秦野あれ
これ」を担当した菅浦の府川幸生さ
ん。隔週で秦野の近現代史を紹介
した131話分を1冊の本にまと
めた。全234ページで、明治から昭
和にかけての秦野各地の様子や、
有線放送のコーナー「秦野あれ
これ」を担当した菅浦の府川幸生さ
ん。隔週で秦野の近現代史を紹介
した131話分を1冊の本にまと
めた。全234ページで、明治から昭

話題の人

府川さんは「多くの人に読んで
もらい、何らかの役に立ててほし
い」と話した。

本は、本所農業団地センターの
図書室で閲覧でき、貸し出しもし
ている。

じばさんず NEWS

【7月のイベント】

☆「こんにゃく試食販売」6日
(土)7日(日)
手作りこんにゃくの出荷者
が、試食と対面販売を行います。

☆「お盆フェア」12日(金)〜
15日(月)
秦野産の小菊を中心に、お盆
用品を多数取りそろえます。
13日(土)〜15日(月)の3
日間は、水菓子と和菓子もた
くさん並びます。

☆「豚肉加工商品の日」12日(金)
(株)フリーデンが国産豚を使用
したお得な商品販売します。

☆「旬の果物・野菜フェア」13
日(土)14日(日)20日(土)
27日(土)28日(日)
旬の果物や野菜にスポットを
当て、店舗外の特設コーナー
で販売します。

☆「ブルーベリー対面販売」21
日(日)
ブルーベリー研究会の生産者
が、秦野産のブルーベリーを
対面販売します。

☆「たまごの日」毎週月、金曜
日
店頭価格から10%引き。「み
くるべたまご」は除きます。

☆「米の日」毎週水曜日
店頭価格から10%引き。
☆「肉の日」毎週木曜日と29日
(月)
店頭価格から5%引き。

【Sun's Gelatoのイベント】
☆「ポイント2倍デー」3日(水)

13日(土)23日(火)
サン(3)ズジェラートの日
は、ジェラート1個ご購入で
スタンプカードに二つ押印し
ます。

☆「お得なパンセット」8日(月)
18日(木)28日(日)
8の付く日はパンセットの
日。クロワッサンなどのパン
商品を5個300円で販売しま
す。組み合わせはお好みで選
べます。

☆「ワンスプーンサービス」
雨の日は、ジェラート購入で
お好きな味をスプーン1杯分
お付けします。

◎7、8月は休まず営業します。
※準備の都合上、イベントが変
更になることがありますの
で、ご了承ください。

今月の生産者



田中 和幸さん

施設栽培のトマ
ト

加熱調理にお薦めの「湘南
ポモロン」や中玉トマトの「フ
ルティカ」など3品種のトマ
トを出荷しています。「フル
ティカ」は甘く食感が良いの
で、多くの方から好評です。
ぜひ手に取ってみてください。

夏休みに

親子料理教室

小学生と保護者を対象
に「親子料理教室」を開
催します。親子で秦野の
ふるさと料理を作って、
夏休みの思い出を作りま
しょう。

◎日時 8月23日(金)
午前10時から

◎場所 本所農業団地
センター2階 調理実習
室

◎対象 小学生と保護
者(1組2、3人)

◎定員 10組

◎献立 太巻きずし、
きのこ切り干し大根の
塩こうじ汁、桜ゼリー

◎参加費 1人500
円

◎持ち物 エプロン・
三角巾・布巾・タオル・
水筒

盆用品注文セレ レモニーホールへ

JAセレレモニーホール
はだのは、ちようちな
どの各種盆用品を取り扱
っていますので、ぜひご
利用ください。盆の準備
はもちろん、葬儀、法要
などに関することもお気
軽にご相談ください。

お問合わせはJAセ
レレモニーホールはだのま
で。☎83-2727

農産加工品の
相談受け付け

農産加工品について、
県農業技術センターとJ
Aの職員が市内を巡回
し、相談をお受けします。
お気軽にご相談くださ
い。

◎日時 7月17日(水)
午前10時〜午後4時
お申し込み・お問合
わせは生活福祉課まで。
☎72-7661

年金無料相談会

これから年金を受け取る皆さまの複雑な受給手続きの
お手伝いをさせていただきます。
社会保険労務士がご相談にお応えします。

ご来場の方に
粗品を進呈

7月3日(水) 北支所 7月10日(水) 大根支所

7月21日(日) 本所農業団地センター

時間 午前9時〜午後4時

できるだけ
事前予約を
お願いします

信用課 TEL.81-7716 当日は☎0120-954-092

文芸の窓

〔俳句〕(酒井 敏光 選)
 石楠花を植えて為しけり駐車場 柳川みち子(栄町)
 石楠花や断捨離の中立ち止まる 佐藤英美子(南矢名)
 五月雨に濡れて解れし髪を梳く 森高 由子(渋沢)
 石楠花や空に透けたる薄衣 高島美和子(名古屋)
 石楠花や道了尊の気の静寂 吉田 清美(渋沢)
 石楠花や取り払はれし忠魂碑 菊池としえ(菩提)
 石楠花や朝採れ野菜の販売所 志賀 明子(千村)
 石楠花や朝の気の大空の広がり 櫻庭 義昭(室町)
 石楠花や女人高野の仁王門 植田 忠克(尾尻)
 甦る日はきつと来る春の夢 石原 松枝(渋沢)
 石楠花の白に茜の色被せて 石田 陽子(ひばりヶ丘)
 青田辺り少しづつなれる散歩かな 高橋 順子(大秦町)
 石楠花と登る室生寺段の坂 高橋 順子(大秦町) 選者

〔短歌〕(久保寺 富男 選)
 雨に濡れグレイに染まる空と街 信号の赤輝きを増す
 評 うすぐらい梅雨の街に点滅する交通信号の赤が印象的。なんでもない風景であるが直観的でうまい。読者の想像力を掻き立てる。

大木かずひろ(名古屋)
 評 うすぐらい梅雨の街に点滅する交通信号の赤が印象的。なんでもない風景であるが直観的でうまい。読者の想像力を掻き立てる。

細田 富士(千村)
 植物名知りたくなりてスマホ出し 目当ての草にレンズを向けぬ 八木 実(鶴巻北)

溢れ居る花見の客は国際色 東京都美術館に水蓮を見き 安居院輝雄(上大槻)
 久々に仲良き友と語りて 日頃のうさも遠くありしか 石田こずゑ(水神町)
 梅雨入りとなりてしのびぬアカシアの 香る大連の街の朝明け 選者

※選者による添削あり

今月の理事会

5月30日、6月3日、6月25日に理事会を開催し、次のことを審議しました。

【5月30日理事会議案】
 △組合長理事の選任について
 △その他の役付理事の選任について
 △代表理事の選任について
 △理事の順位について
 △退任理事に対する慰労金の支給額について
 △株協同コンサルトはだの役員派遣について
 【6月3日理事会議案】
 △2024年度理事報酬の配分について
 △担当部会・各種委員会の設置および各担当理事の選任について
 △常勤理事の他の団体理事等への就任について
 △金目川水害予防組合

職員人事
 ◎5月29日付退職 刈俊昭(企画部企画部長付) 三瓶壮文(経済部経済部長付) 清水亨(監事)

◎5月31日付退職 勝又美結(南支所) 諸星大介(南支所)
 ◎6月17日付異動 南支所⇨善最結里(東支所・育児休業復帰)

議会議員の互選について
 【6月25日理事会議案】
 △2024年度夏期および年末手当の支給について
 △協同活動顕彰基金表彰規程の改正について
 △経営情報の開示内容(ディスクロージャー)について
 △2024年度信用供与等限度額の変更について
 △延滞債権等の処理方針について
 △共済規程の改正について

査室監査課監査係長

◎5月30日付退職 勝又美結(南支所)
 ◎5月31日付退職 諸星大介(南支所)
 ◎6月17日付異動 南支所⇨善最結里(東支所・育児休業復帰)

農産者に記念品贈呈

おめでと〜ございませう。末永くお元気で過ごしてください。

88歳(米寿)

▽大根地区⇨三竹正義(北矢名) 小林武(鶴巻南)
 △南地区⇨金子美喜子(室町) 岩瀬好(新町)
 △北地区⇨飯田清子(戸川)

77歳(喜寿)

▽南地区⇨高橋憲次(西大竹)



kokohadaが農業特集

「エンタメ型地域活性化コミ ユニティココハダLAB」が発行する地域情報誌「kokohada(ココハダ)」の最新号である36号(写真左)の製作に、JAはだの協力をした。同号は6月発行で、秦野の農産物をテーマに、農業特集と「はだの産」を詳しく紹介する。

同誌は、B5判32頁。市内の小田急線の駅や、商業施設、飲食店などで配布する他、ココハダLABのウェブサイト(上のQRコード)でも閲覧できる。



△北地区⇨中村タマエ(戸川)
 △西地区⇨原川竹氏(渋沢)
 △上地区⇨星野久美子(菖蒲) 石橋文江(菖蒲)

※自己申告ですので、該当の方は誕生月の前月末までに各支所・支店に申請書の提出をお願いします。

7月9日(火) 午前9時30分~
 7月19日(金) 午後1時30分~
 場所 本町支所
 予約制です。事前にお電話でご予約をお願いします。受け付け順に相談時間が決まります。ご予約は株協同コンサルトはだの ☎81-2329

結婚相談日
 7月10日(水)
 時間 午前9時~正午
 事前に電話でご予約をお願いします。先着4人です。お受けできない場合があります。
 ご予約・お問い合わせは組織教育課 ☎81-7714

シフォンケーキ

東支部 石垣 きょう子さん



■直径20cmシフォン型 1台分■
 卵(L) 6個、グラニュー糖130g、サラダ油・水各3分の1カップ、薄力粉120g、ベーキングパウダー小さじ2



<作り方>

- ①ボウルに卵黄と半量のグラニュー糖を入れ、泡立て器で混ぜる。さらに、サラダ油、水を加えてよく混ぜる。
 - ②薄力粉とベーキングパウダーを合わせて①にふるい入れ、泡立て器で粉っぽさがなくなり、生地が滑らかになるまで混ぜ合わせる。
 - ③別のボウルで卵白を泡立て、少し泡立ったところに残りのグラニュー糖を加え、角がしっかりと立つまで泡立てる。
 - ④②に③の3分の1量を入れ、メレンゲの泡が多少消えても気にせずによく混ぜる。残りのメレンゲを加えるときに、手早く混ぜやすくするために、生地の硬さを均等しておく。
 - ⑤残りのメレンゲを2回くらいに分けて加え、白いところがなくなるまで、手早くふわっと混ぜる。
 - ⑥余分な空気を抜くため、生地を少し高い位置から型に流し入れる。
 - ⑦2、3回トントンと型を台に打ちつけて空気を抜く。天板に載せ、170度に予熱したオーブンで40~50分焼く。
 - ⑧焼き上がったら逆さにして型の中央をコップなどで支え、蒸気を逃がして、十分に冷ます。
 - ⑨型の周囲と中央にナイフを差し込んで生地と型を傷つけないように注意しながら、丁寧に型から外す。次に底の部分もナイフを入れて型を外す。
- <ひとことアドバイス>
 卵白は、メレンゲがボウルに張りつき、ボウルを傾けても落ちないくらいしっかりと泡立ててください。

JA農機ハウスローン

- 応援1 軽トラックの購入にも!
- 応援2 農業機械の購入にも!
- 応援3 ハウスの建設にも!
- 応援4 作業所・倉庫の設置にも!

JAグループ神奈川応援プログラム

利子補給事業
 JAが取り扱う全ての農業資金(公庫資金を除く)について、最大1.0%(最長10年)の利子補給を行っています。
 ※貸付条件に合致したすべての方が対象となります。
 ※商品にはそれぞれ下限利率があり、貸付条件等によって補給率が異なります。
 ※延滞等が生じた場合、延滞した元金は利子補給対象外となります。
 ※「JA農機ハウスローン」については、全期間利子補給の対象となります。

保証料助成事業
 JAが取り扱う全ての農業資金において、県農業信用基金協会の保証が付された場合の一括前払い保証料を全額助成するもの。一度お支払いいただいた後、全額助成いたします。
 ※一括前払い以外の方法により支払われた保証料については、助成の対象となりません。

詳しくは 各支所・支店または融資課まで ☎0120-954-093

下記のホームページでは **インターネットで** **かんたん事前審査申し込み!!**

24時間受付OK!

マイカーローン 教育ローン リフォームローン

1 JAはだのホームページにアクセス
 JAはだの 検索

2 サイト内の下記バナーをクリック
 JPNネットローン

3 必要事項をご入力
 事前審査結果はEメールにてご連絡いたします。

QRコード読み取り可能な端末はこちらから

PC・スマートフォンでご利用可能

参加者と会話しながら作業する今井さん④



イチゴ株引き抜き



引き抜いたイチゴの株を集める参加者

作業が良い食育に 品種の食べ比べが人気

はだの都市農業支援センターは、観光農業を活用した農家への援農活動に取り組んでいる。「はだの農業満喫CLUB」の一環で、イチゴ園の株の片付け体験を企画。人手が必要な作業の労働力確保に役立てる。

5月25日には、堀西の観光農園「ファームスクエア丹沢の森」で、片付け作業を実施し、市内外から15組35人が集まった。参加者は高設栽培の棚から次々とイチゴの株を引き抜き、リヤカーやコンテナを使ってハウス

の外に運び出した。1人で作業した場合2列ほど片付けるのに1〜2時間かかるどころ、この日は同じ時間でハウス約3棟分のイチゴ株を搬出できた。作業前には、イチゴ狩りも体験。「紅ほっぺ」や「おいこベリー」など、品種ごとの食べ比べも好評を博した。

同園の三武裕介さんは「普段は時間と手間のかかる作業だが、多くの人の手が入り、手際良く運び出しまでしてくれて大変助かった」と話した。センターが片付け体験

バラ生産を学ぶ 児童が農家訪ね次々質問

市立鶴巻小学校6年2組の児童33人が3日、鶴巻の伊藤伸一さんの温室を訪ね、バラの栽培について学んだ。市の名産品をテーマに、地域の農業について学習。伊藤さんに質問しながら、バラ生産への理解を深めた。

伊藤さんは、バラを約5000株栽培していることや、赤や黄など5品種のバラを育てていることを説明した。児童は、温室の外から生育中のバラを見学。「1回の水やりでどのくらいの量の水を使いますか」「バラを育てる上で大切にしていることは何ですか」などと質問し、伊藤さんの作



児童の質問に答える伊藤さん④

片付け援農 農家大助かり

受け入れ既に15年 手際良いいりピーターも

羽根でカーネーションを生産する今井さんが8日、全国農協観光協会主催の「カーネーション片付け隊を受け入れた。今年で15年を迎えた援農イベントで、カーネーション栽培の中でも一番負担が大きい、植え替え時の片付けを手伝う企画。東京都や埼玉県など県内外から約30人が集まっ

た。参加者は、カーネーションやキンギョソウの株を引き抜き、温室の外へ搬出。倒伏防止用のネットや支柱、給水用のパイプなども協力して片付けた。

作業を熟知したりリピーターも多く、参加者同士で株の引き抜き方や搬出方法を教え合った。全員がたい」と笑顔で話した。

接近! おじゃまします

平沢の栗原悦子さんは、40坪の畑でキュウリやナスなど、年間50品目以上を栽培する。農業を始めたのは、3人の娘の末っ子が保育園に入った頃。家の畑を守ろうと始めたが、当時トラクターで畑を耕す女性は珍しく、JA職員や近所の農家から教わりながら、農業に励んできた。

大好きな手作りを楽しむ



平沢の栗原悦子さん(77)

現在は、毎週火・土曜日に、上今川町の直売に野菜を出荷する。無人販売だが、栗原さんのトラックが来るのを待つ常連客で、トラック市のようににぎわう。「皆さんがえっちゃん」と呼んでくれる。料理の作り方を教わったり教えたり、おしゃべりしながら交流するのが楽しい」と笑顔を見せる。

じばさんずには草花モなど、季節ごとにオリジナルのまんじゅうや菊を出荷する他、加工グループ「よめっ娘」でまんじゅうなどを販売。手先が器用で、趣味も多彩。服飾の専門学校で学んだ技術を生かし、自身や家族の服を手作り。庭で多くの植物を育て、花も生ける。女性部南支部長を務めていた時には、小物作り「衣箱きぬあわせ」とオカリナ「やまびこ」の趣味グループをつくり、今も多くの仲間と活動している。

「なんでも手作りが好き。他にも大好きなことがたくさんあるので『まだ喜寿』と喜んで、これからの人生も楽しみたい」と目を輝かせる。

やえのちゃん ぴーなマンの

インスタ この1枚

今月の1枚は、6月12日に掲載したキュウリのつくだ煮のレシピを紹介する投稿よ。とってもおいしそう。夏が旬のキュウリを使った、これからの時期にぴったりの料理だね。作り方の工程が分かりやすく掲載されているから、ほくも作ってみようかな。

味がしっかりついていいるから、ご飯のお供にお薦めよ。気温の高いい日が増えてきたから、旬の野菜をしっかりと食べて夏ばてを予防しましょう。

InstagramのJAはだの公式アカウントは、この他にも季節の農産物をはじめ、じばさんずや地域の情報を発信しているよ。ぜひフォローやいいねをしてね。